# 令和7年度 宮城県建設センター研修 「橋梁維持・補修研修<LIVE併用型>」 実施要領

令和 7年10月17日

#### 1 研修目的

高度経済成長期に建設された社会資本の老朽化が進む中、道路橋を安全かつ長期に利用するには、計画的な維持管理が不可欠である。道路橋では5年ごとに定期点検を実施しており、令和6年度から三巡目に入っている。本研修では、点検結果を踏まえた維持管理の進め方や補修・補強の要点を学び、道路管理者としての知識と実務能力の向上を図る。

### 2 主 催

宮城県、公益社団法人宮城県建設センター

### 3 対象者

研修目的に対して意欲的な職員で、所属長の推薦のある県及び市町村職員等を対象とする。

### 4 募集定員

【集合型(会場で受講)】:50名程度(県、市町村等)

【LIVE 型(Zoom Meetings で受講)】:制限なし

※会場で受講する集合型の希望者が定員を超過した場合、人数調整を行いますので、複数名が受講希望の場合、必ず優先順位を記入の上、申し込むこと。各所属において集合型希望者が多い場合は LIVE 型での受講を併用すること。

#### 5 研修日程

令和7年11月20日(木) 午前9時50分から午後4時00分まで 令和7年11月21日(金) 午前9時50分から午後4時00分まで

6 研修場所(集合型または LIVE 型のいずれかを選択すること)

【集合型】: フォレスト仙台/第5会議室 (11/20)、第2会議室 (11/21) (仙台市青葉区柏木一丁目2番45号)

【LIVE 型】Web 会議室環境は各所属で準備すること。

本研修は、会場(フォレスト仙台/第5会議室(11/20)、第2会議室(11/21))での講義を LIVE 配信するものであるため、LIVE 型での受講を希望する受講者は、「Zoom Meetings」への参加が可能な環境が整っていることを前提とする。また、音声環境(マイク・スピーカー・カメラ等)及び通信量の上限(消費目安:1GB/1時間程度)等も、受講希望前に各所属で確認しておくこと。

なお、研修当日の招待 URL 等は受講決定後に「招待 URL 等送付先」へ直接送付する。

**7 研修内容** カリキュラム(別紙-1)のとおり

#### 8 準備するもの

・筆記用具、テキスト(集合型、LIVE 受講共通)<mark>関数電卓</mark>

【集合型】ネームプレート

【LIVE 型】受講環境

※ テキストは11月17日を目処に、県職員はポータル共有フォルダで、市町村職員は建設センターより配付するので、各自印刷の上、持参(準備)すること。

#### 【テキスト保存場所】

全庁共有/03 所属別/09 土木部/00020 事業管理課/R7 研修関係資料 無断転載厳禁/ R7.11.20・21 橋梁維持・補修研修 < LIVE 併用型 >

#### 9 その他

令和6年度の「橋梁維持・補修研修<LIVE 併用型>」と同様の講義内容ですが、今年度は鋼橋及びコンクリート橋の補修演習問題を追加し、実際に問題を解いて、解説する時間を取り入れ、より理解が進むよう変更して実施します。過去に受講された方の再受講も可能ですので、ぜひ、学び直しとしてもご活用ください。

#### 【集合型】

- (1)研修当日は、開始15分前までには集合し、時間内に受付を済ませること。
- (2) 研修にあたっては、ふさわしい服装で受講すること。
- (3) 当日の欠席・遅刻は、開催時間前に必ず下記へ連絡してください。 市町村: (公社) 宮城県建設センター総務企画部 総務課 (TEL:022-263-1432) 仙台市の場合は、技術管理室にも連絡をしてください。

#### 【LIVE 型】

- (1)研修当日は、<u>開始5分前までに入室</u>しマイク・カメラがオフになっているか確認する こと。申込み者以外の方が参加した場合、研修実績のため、別途報告すること。
- (2) やむを得ず講義中に入室する場合は、入室後すぐマイク・カメラがオフになっている か、確認すること。

#### <注意>

今年度は、受講しやすい環境を提供するため、【LIVE 併用型】を基本としております。
LIVE で受講の際、マイクがオンになっている方が多く見受けられます。マイクがオンになる
と、司会や講師の音声との重複、画面も切り替わってしまいますので、必ずご確認願います。
また、LIVE 受講される際、画面表示の変更も併せて設定してください。

所属で複数名受講の場合:「●●事務所・道路管理班」 「●●市●●部●●課」など 個人で単独受講の場合 :「●●事務所・宮城太郎」「●●町●●課・都市健太」など

#### ◆受講された方々の声

- ・橋梁の基本的な構造から、橋梁の点検方法や損傷度の検討方法まで、橋梁の維持や補修について学びを深めることができた。
- ・橋梁の劣化状況と要因が良く分かった。鋼構造、コンクリート構造物の補修方法の理解が深まった。
- ・鋼橋、コンクリート橋の2つの橋について詳しく学ぶことができ、良かった。
- ・橋に関しては業務で関わることが少なかったが、研修内容が分かりやすく、理解できたと思う。
- ・官民連携で実施する橋梁の簡易点検について興味を持っており、業務を実現するうえで部材の特性や損傷等の特徴、補修方法を知ることができとても良かった。長く大切にインフラを使えるよう、今回の研修で得た知識を生かしていきたい。

# 令和7年度 宮城県建設センター研修 「橋梁維持・補修研修<LIVE併用型>」 カリキュラム

研修日程:11月20日(木)・21日(金)

場所(20日): フォレスト仙台 /第5会議室 場所(21日): フォレスト仙台 /第2会議室

#### R7.10.17現在

日程	時		間	科目名	講師	備考	
	9:30	~	9:50	受付/Web入室可能時間		0:20	
	9:50	~	9:55	オリエンテーション	公益社団法人宮城県建設センター	0:05	
	9:55	~	10:00	あいさつ	公益社団法人宮城県建設センター 常務理事 籠目 勇一	0:05	
			11:00	道路橋の定期点検・診断			
		~		・定期点検要領について	公益社団法人宮城県建設センター		
	10.00			・定期点検について	計画管理部 計画調査課	1:00	
	10.00			・定期点検の方法	課長補佐 笠原 裕正	1.00	
11				・損傷度評価と対策区分判定、			
月				健全度評価等			
20	11:00	~	11:10	休憩		0:10	
日	11.10	~	12:00	鋼橋	一般社団法人建設コンサルタンツ	0:50	
(木)	11.10	$\sim$	12:00	・鋼橋の種類と基本構造	協会東北支部	0.30	
(> \\)	12:00	~	13:00	休憩		1:00	
				鋼橋			
	13.00	~	15:30	・鋼橋の点検・診断		2:30	
	13.00			・損傷度と健全度の評価	一般社団法人建設コンサルタンツ	2.50	
				・鋼橋の補修事例	協会東北支部		
	15:30	~		鋼橋補修演習		0:30	
			16:00	・伸縮装置移動量の算出			
				・鋼桁の補修設計			
	16:00			<b>閉講</b> (アンケート記入等)			
	9:45	~	10:15	受付/Web入室可能時間		0:30	
	10:15	~	10:20	オリエンテーション	公益社団法人宮城県建設センター	0:05	
	10:20			コンクリート橋	一般社団法人建設コンサルタンツ 協会東北支部	1:40	
		~		・コンクリート橋の種類と基本構造			
				・コンクリート橋の劣化機構			
11	12:00	~	13:00	休憩		1:00	
月				コンクリート橋			
21			4	・コンクリート橋の点検・診断	一般社団法人建設コンサルタンツ		
日	13:00	$\sim$	15:30	W 11777 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -	協会東北支部	2:30	
(金)				・コンクリート橋の補修事例			
				・修繕設計における適用基準について			
	4		40.55	コンクリート橋補修演習			
		~	16:00	・RC床板の補修設計		0:30	
				・炭素繊維シートによる補修設計			
	16:00			<b>閉講</b> (アンケート記入等)			

カリキュラムは都合により変更することがあります。

本研修は、2日間開催しますが、会場が異なります。

# 【研修場所】

# フォレスト仙台/第5会議室 (11/20)・第2会議室 (11/21)

住所:仙台市青葉区柏木一丁目2番45号 2階

https://www.forestsendai.jp/map/

本研修は、2日間開催しますが、会場が異なります。



↑フォレスト仙台 HPより

なお、当日の欠席等については、必ず下記へ連絡してください。 県・市町村:(公社) 宮城県建設センター 総務企画部 総務課 電話 022-263-1432

仙台市の場合は、技術管理室にも連絡をしてください。

駐車場はありませんので、公共交通機関等のご利用をお願いします。

## ◎建設センターからの連絡事項について

本研修は宮城県土木部と共催研修のため、実施要領、研修日程等を確認の上、下記のシステムに『申込書 Excel ファイルを添付する』方法のみで申込んでください。

## 【 申込先及び問合せ先 】 令和7年11月5日(水)13時必着

担当:公益社団法人宮城県建設センター 総務企画部 総務課 企画研修係

(TEL: 022-263-1432)

### < 申込み方法 > 申込方法は、『研修会申込情報管理システム』のみとなります。

- ① 各団体において取りまとめの上、ホームページ <a href="http://www.m-ctc.com/">http://www.m-ctc.com/</a> から『研修会申込情報管理システム』にアクセスし【様式1】を使用して申し込む。
- ② 本研修は1日のみの受講も可能であるほか、日程ごとに形式を選ぶことが可能。
- ③ 複数名希望の場合、優先順位を記載する。
- ④ LIVE 受講で希望の場合、「招待 URL の送付先アドレス」、「Ig メールとの使い分け有無」 について、必ず記載する。

○申込書記載内容は、下記のとおりです。

	NO.	市町村コード等	市町村名	所属部名	所属課名	職名	氏 名	【1日目(8/1)】 ○(集合型) ■(LIVE型) ×(受講しない)	【2日目(8/2)】 ○(集合型) ■(LIVE型) ×(受講しない)	優先順位	招待URL等送付先	lgメール との使い 分け有 無	端末の 受講	備考
記載例	1	901	宮城県建設センター	建設支援部	建設第一課	技師	O× O男	〇(集合型)	〇(集合型)	1	-	-	-	
	2	901	宮城県建設 センター	建設支援部	建設第一課	係長	0× 0 <del>7</del>	〇(集合型)	〇(集合型)	2	-	-	-	
	3	207	名取市	建設部	土木課	技術主査	O× O男	■(LIVE型)	〇(集合型)	1	OO@city.natori.miyagi.jp	有	端末	県:lgjp
	4	581	女川町		上下水道課	技術主査	O× O男	■(LIVE型)	■(LIVE型)	1	● ▲ @town.onagawa.lg.jp	無	閲覧者	
	1		#N/A											
	2		#N/A											

